

平成24年度

横浜国立大学教育人間科学部  
学校教育課程

推薦入試学生募集要項

## 貼付用紙（綴込み）

この要項には、次の本学所定の用紙が綴り込みで添付されています。

1. 推薦入試願書（志願票・写真票・受験票）〔全国枠用、地域枠用〕
2. 推薦入試志願理由書〔全国枠用、地域枠用〕
3. 推薦入試自己推薦書〔全国枠用、地域枠用〕
4. 推薦書（A）記入要領
5. 推薦書（B）記入要領
6. 推薦書（A）－ ①〔全国枠用〕
7. 推薦書（A）－ ②〔地域枠用〕
8. 推薦書（B）－ ①〔全国枠・保健体育の専門領域用〕
9. 推薦書（B）－ ②〔全国枠・保健体育の専門領域用〕
10. 推薦入試データ票〔全国枠用、地域枠用〕
11. 「振替払込受付証明書（お客さま用）」貼付用紙〔全国枠用、地域枠用〕
12. 検定料払込取扱票〔全国枠用、地域枠用〕
13. 長形3号封筒（360円切手貼付、本人住所・氏名記入、全国枠用1通、地域枠用1通）
14. 長形3号封筒（切手貼付不要、出身学校住所・学校名記入、全国枠用1通、地域枠用1通）
15. 角形2号封筒（切手貼付不要、本人住所・氏名記入、全国枠用1通、地域枠用1通）
16. 角形2号封筒（出願用、全国枠用1通、地域枠用1通）
17. 連絡用住所シール（本人住所・氏名記入）

### 問合せ先

教育人間科学部 入試係 TEL 045-339-3261

（平日：9時～12時45分、13時45分～17時）

※電話による問い合わせは、原則として受験者本人が行ってください。

### 注 意！！

試験日や下見時に、本学周辺（特に岡沢町バス停から正門までの間にある通路・階段など）や最寄駅（和田町、三ツ沢上町、横浜）で本学職員を装って受験生を誘導・整理し、受験番号・住所・氏名・電話番号を記入させた後に「現金」を請求する者がいますが、これらの者と本学とは一切関係がありませんので、被害に遭わないように充分注意してください。

## 学校教育課程が求める学生像

小・中・特別支援学校教員等をめざし、  
豊かな心をもって、未来を担う児童・生徒を  
育てていこうとする意欲と情熱のある人

## 目 次

I	教育人間科学部推薦入試日程の概要	1
II	入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
III	推薦入試学生募集要項	3
1	募集課程・コース、募集人員	3
2	推薦者数	4
3	出願要件	4
4	出願手続	5
	（1）出願に必要な書類等	5
	（2）出願書類受付期間	6
	（3）出願書類等の提出	6
	（4）受験票の送付	6
5	出願にあたっての注意事項	6
6	障害等のある入学志願者の事前相談について	6
7	選抜方法・選抜日程及び試験場	8
8	選抜結果の発表等	8
9	入学手続	8
10	入学辞退	9
11	不合格になった場合に備えての一般入試への出願	9
12	その他	9

## I 教育人間科学部推薦入試日程の概要

	日 程	備 考	参照頁
出 願 期 間	平成23年11月1日(火) ～7日(月)【17時締切】	書留速達郵便で送付すること。11月6日(日)以前の消印の書留速達郵便は締切後でも受理します。	6
選 抜 試 験	地域枠選抜：平成23年11月19日(土) 全国枠選抜：平成23年11月20日(日)	面接・小論文試験を行います。	8
合 格 者 発 表	平成23年12月8日(木) 13時頃	本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には郵送でも通知します。	8
入 学 手 続	平成23年12月9日(金) ～16日(金)【17時締切】	入学手続の詳細については、合格通知書と共に郵送でご案内します。	8

## Ⅱ 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### 1 推薦入試の選抜方針

横浜国立大学教育人間科学部学校教育課程は、文系から理系まで併せた3コース13専門領域からなっています。小・中・特別支援学校の教員になる強い意欲と広い知識や豊かな教養を持った幅広い人間の育成を目指しています。そこで、自分らしさを発揮して充実した高校生活を過ごし、さまざまな分野で潜在能力に満ちた人材を受け入れたいと考えて、この推薦入試の制度を実施しています。多くの皆さんが志願してくれることを期待しています。

### 2 教育人間科学部のアドミッション・ポリシー

教育人間科学部は、問題意識を抱き、未来を切り拓いていこうとする人を求めます。

教育人間科学部は、高等学校までの基礎的な学力をしっかりと身につけた上で、複雑化する教育・文化・社会の現状に強い知的関心や問題意識を持ち、自ら積極的に関与し未来を切り拓いていこうとする高い志をもった人を求めています。

本学の詳細な教育目標・方針については、本学WEBサイトに掲載の『「学士力」を磨く YNU initiative』 [<http://www.ynu.ac.jp/education/plan/initiative.html>] をご覧ください。

### Ⅲ 推薦入試学生募集要項

#### 1 募集課程・コース，募集人員

課程・コース・専門領域			募 集 人 員		
学 校 教 育 課 程	コース	専門領域	全国枠		地域枠
	人間形成コース	教育基礎		10人	12人
		心理発達			
		日本語教育			
	教科教育コース	国語			
		社会			
		数学			
		理科	4人		
		音楽			
		美術			
保健体育		4人			
技術		4人			
家庭科	4人				
英語					
特別支援教育コース			2人		
小 計			16人	12人	12人
合 計			40人		

注1：全国枠で出願できるコース・専門領域は1つに限ります。

注2：神奈川県在住者（出願要件参照）は、全国枠と地域枠の併願が可能です。ただし、全国枠の特別支援教育コースと地域枠の併願はできません。併願する場合は、それぞれについての入学検定料が必要となります。

注3：全国枠の専門領域（理科，保健体育，技術，家庭科）及び特別支援教育コースの合格者は，入学後，コースや専門領域を変更できません。これ以外の合格者は第1学年の終わりまでに専門領域を決定します。この決定は，本人の希望及び入学後の学習状況をもとに行います。ただし，特定のコース・専門領域を多数の者が希望した時には選考試験を行います。専門領域は，上記の表のとおりです。

注4：全国枠と地域枠を併願し，地域枠で合格した場合，全国枠については合否対象から除外します。ただし入学後は，全国枠で出願した専門領域に進むものとします。

## 2 推薦者数

学校長は出願要件を満たす者を、1校4名まで推薦できます。「【要件】1. 地域枠」を満たす者については、全国枠（特別支援教育コースを除く、いずれか1つの募集枠）と地域枠の両方に推薦できますが、その場合は1名と数えます。

## 3 出願要件

次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

### 【基礎資格】

出身学校長の推薦を受けた者で、次の1～3のいずれかに該当する者

1. 平成23年4月から平成24年3月までに高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者
2. 平成23年4月から平成24年3月までに高等専門学校3年次修了見込みの者
3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成23年4月から平成24年3月までに修了又は修了見込みの者

### 【要件】

#### 1. 地域枠

次の（1）～（5）の要件を満たし、かつ、志願者及びその父母又はこれに準ずる者が出願時に神奈川県に在住する者

（注）世帯主の氏名及び続柄と志願者の記載されている住民票を必ず添付してください。

- （1）児童・生徒の育成に熱意を持ち、小・中・特別支援学校等の教員になる強い意欲を持つ者
- （2）調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者
- （3）出身学校長が、次のア及びイについて人物及び能力等に責任を持って推薦できる者  
ア. 学習成績が優秀で教員となる強い意欲及びそれにふさわしい資質を持つ者  
イ. 児童・生徒の育成に熱意を持ってあたる者として認めることができる者
- （4）合格した場合には、本学に入学することを確約できる者
- （5）神奈川県・横浜市・川崎市の学校教育に関して、強い興味・関心を持つ者

#### 2. 全国枠

##### ①人間形成コース・教科教育コース及び特別支援教育コース

上記（1）～（4）の要件を満たしている者

##### ②教科教育コース（理科，保健体育，技術，家庭科の専門領域）

上記（1）～（4）の要件を満たし、かつ、出身学校長が次のいずれかについて人物及び能力等に責任を持って推薦できる者

ア. 理科，家庭科の志願者にあつては、学校教育における志願するいずれかの専門領域に関わる内容に関して強い興味・関心を有すると認めることができる者

イ. 保健体育の志願者にあつては、学校教育における保健体育に関わる内容に関して強い興味・関心を有すると認めることができ、かつ、都道府県以上の大会・競技会で8位以内の成績を収めた者。この場合、それに該当することを証明する資料のコピーを添付すること。団体競技の場合は、志願者が競技に参加したことを証明できるものも添付すること。

〔「推薦書（B）記入要領」、貼付用紙「推薦書（B）-2」◎証明資料作成上の注意を参照のこと。〕

ウ. 技術の志願者にあつては、中学校若しくは中等教育学校前期課程の技術科の内容に関して強い興味・関心を有すると認めることができる者

## 4 出願手続

(1)出願に必要な書類等 **〔注〕併願者は、全国枠用と地域枠用に別々に作成し出願してください。**

(1)入 学 願 書 (志願票・写真票・受験票)	本学部所定用紙に必要事項を記入してください。 入学願書受付後は、志望するコース・専門領域の変更を認めません。
(2)写 真 2 枚 (同一のもの)	縦4cm×横3cmで出願前3ヶ月以内に撮影した、正面・上半身・無帽のもの(裏面に氏名を記入)を受験票及び写真票の所定欄に貼り付けてください。
(3)推 薦 書	記入要領を参照し、本学部所定の推薦書を用いて出身学校長が作成し、厳封してください。 〔注1〕すべての推薦する者について、推薦書(A)〔全国枠用(A)－ <b>1</b> 〕，地域枠用(A)－ <b>2</b> 〕を用いてください。 〔注2〕併願者は、全国枠用(A)－ <b>1</b> と地域枠用(A)－ <b>2</b> の2種類を作成してください。〔記載内容が同一の部分のみ、コピーの貼付を可とします〕 〔注3〕【要件】2－②－イで推薦する者については推薦書(B)－ <b>1</b> 及び(B)－ <b>2</b> も併せて提出してください。
(4)調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。(学校長は調査書の作成にあたり、 <b>A</b> に該当する者については、その旨を明記してください。)
(5)志 願 理 由 書	本学部所定用紙を用いて、出願要件及び以下の点に留意し、800字以内で志願者が自筆で書いてください。 ・教職を目指す理由 ・本学部の推薦入試を志願する理由
(6)自 己 推 薦 書	本学部所定用紙を用いて、以下の点に留意し、分かりやすく、かつ、具体的に800字以内で自己PRを、志願者が自筆で書いてください。また、それを示す活動等の資料があれば、A4サイズのコピーを添付してください。 ・教職を目指すあなたの特筆すべき資質や適性
(7)推薦入試データ票	本学部所定用紙に必要事項を記入してください。
(8)入 学 検 定 料 (口座払込)	払込金額：17,000円(併願者は、それぞれに17,000円必要となります。) 払込期間：出願期間に間に合うように払い込んでください。 払込場所：郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口(A T Mは使用不可) ※土曜日・日曜日・祝日は払込みができませんので注意してください。 払込方法：ア 本学所定の「払込取扱票」を使用し、各票のご依頼人は志願者本人の氏名を記入してください。 イ「振替払込請求書兼受領証」及び「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受付窓口から受取る際には、必ず受付局日附印を確認してください。 ウ 払込時に別途必要な払込手数料は志願者本人の負担となります。
(9)住 民 票	地域枠志願者及び併願者については、住民票(世帯主の氏名及び続柄と志願者が記載されているもの)を必ず添付してください。 〔注〕全国枠志願者については、住民票の提出は不要です。
(10)返 信 用 封 筒 (長形3号, 2通) (角形2号, 1通)	受験票及び合否通知を発送する際に使用しますので、住所・氏名を記入してください(住所は必ず日本国内にしてください)。 ○長形3号の封筒 ・本人宛1通(360円切手を貼付【速達用】) ・在籍する学校長宛1通(切手貼付不要, 学校住所・学校名を記入) ○角形2号の封筒1通(切手貼付不要)
(11)連絡用住所シール	本要項に綴り込みの所定用紙に住所・氏名を記入してください。

## (2)出願書類受付期間

平成23年11月1日(火)～11月7日(月)[11月7日(月)17時必着]

注：出願書類の受付は郵送（書留速達）扱いのみとし、受付期間終了後到着のものは受理しませんので、郵便事情等を十分考慮して早めに送付してください。ただし、11月6日(日)までの発信局消印のあるもの（書留速達）に限り、受付期間終了後に到着した場合でも受理します。

## (3)出願書類等の提出

上記の書類等は一括して、本学部所定の「推薦入試出願用封筒」(書留速達)を使用し、本人が送付してください。

注1：併願者は、全国枠用と地域枠用のそれぞれの封筒を使用し別々に送付してください。

注2：所定の封筒以外は受理しませんので、注意してください。

東日本大震災による被災の影響により、調査書の発行に支障がある場合には、出願期間前に教育人間科学部入試係までご相談ください。

## (4)受験票の送付

出願書類を受理した者に対して、「受験票」とともに「推薦入試受験上の注意」を郵送します。

## 5 出願にあたっての注意事項

(1)出願後の書類内容の変更は認めません。

(2)本学部の推薦入試で志願できるコース・専門領域については、3ページを参照してください。

(3)出願にあたっては、提出書類に不備のないように十分注意してください。出願書類等に不備がある場合は受理できません。なお、提出された出願書類等は一切返却しません。

(4)出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。

(5)国公立大学の推薦入試へ出願することができるのは、1つの大学・学部です。

(6)推薦入試の合格者が入学手続を完了した時は、本学及び他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の一般入試を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

(7)推薦入試の合格者が入学手続期間内（8ページ参照）に入学手続を完了しない時は、その権利を消失します。また、この場合、出願済みの大学・学部を受験してもその大学・学部の合格者とはなりません。

(8)推薦入試についての不明な点は、教育人間科学部入試係に照会してください。

【問合せ先】 ☎240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号

横浜国立大学教育人間科学部 入試係 (TEL045-339-3261)

## 6 障害等のある入学志願者の事前相談について

次の表に該当する者（出願受付締切後の不慮の事故による負傷者等を含む）で、受験及び修学上特別な措置を必要とする場合は、出願する前に必ず教育人間科学部入試係に相談してください。

相談の内容によっては、対応に時を有することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

なお、次の表から判断できない場合については、お尋ねください。

【申請・連絡先】 ☎240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号

横浜国立大学教育人間科学部 入試係 (TEL045-339-3261)

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のも
聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のも
肢体不自由	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のも 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のも
病 弱	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のも 二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のも

(様式) A 4 判縦

平成 年 月 日

横浜国立大学長 殿

ふりがな  
氏 名  
生年月日  
住 所 〒  
電話番号

横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

1. 志望する学部・課程・コース
2. 障害の種類、程度
3. 受験に際して希望する受験特別措置
4. 入学後の修学に際して希望する特別措置
5. その他

(添付書類) 診断書または身体障害者手帳 (写), その他参考資料

## 7 選抜方法・選抜日程及び試験場

### (1)選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、小論文及び面接による試験、推薦書、調査書、志願理由書、自己推薦書を総合的に評価して行います。

小論文：主として教育や人間に関する日本語の文章や資料を素材として、理解力、思考力、表現力を評価します。  
面接：教員になるための意欲と資質をみるため、提出書類の内容を基に、複数の面接員による個人面接を行います。なお、問題提起、問題把握、問題解決の能力をみるために、学校教育に関する資料や課題を与える場合もあります。  
家庭科の専門領域の受験者には「ホームプロジェクト等の実践」に関する質問を追加して行います。

### (2)選抜日程及び試験場

受験者は、受験票、筆記用具及び**昼食・飲み物等**を持参のうえ、集合時間までに試験場に集合してください（詳細は受験票送付時に本人宛に通知します）。

選抜	選抜期日	集合時間	区分	時間	試験場
地域枠選抜	平成23年11月19日(土)	8:30	小論文	9:00～10:30	横浜国立大学 教育人間科学部
			面接	11:00	
全国枠選抜	平成23年11月20日(日)	8:30	小論文	9:00～10:30	横浜国立大学 教育人間科学部
			面接	11:00	

注：小論文及び面接が終了するまで、控室または試験室から退出できません。受験者多数の場合、待機時間が長くなる場合がありますので、予めご承知おきください。

## 8 選抜結果の発表等

選抜結果は、下記期日の13時ごろ本学ホームページ〔<http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>〕合格者受験番号を掲載し、合格者のみへ合格通知書及び入学手続書類等を郵送いたします。また、出身学長に合否の結果を通知します。

電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

合格者発表	平成23年12月8日(木)
-------	---------------

※掲載期間は、合格者発表日から概ね4日間程度です。

※携帯電話には対応していません。

## 9 入学手続

### (1)入学手続方法と期間

合格者は、「入学手続について」（合格通知書に同封）に記載してある入学手続を、郵送（書留速達）により下記の期間内（必着）に行ってください。入学手続期間内に入学手続を行わない場合は入学を許可しません。

**平成23年12月9日(金)～12月16日(金)〔12月16日(金)17時必着〕**

### (2)入学手続に必要な経費

入学料 282,000円 【現行】

### (3)入学後に必要な経費

授業料 春学期分 267,900円 【現行】

秋学期分 267,900円 【現行】

(年 額 535,800円) 【現行】

注1：入学料及び授業料は、改定する場合があります。

注2：在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料が適用されます。

注3：詳細は入学手続書類と一緒に送付します。

## 10 入学辞退

推薦入試の性格上、原則として合格者の入学辞退は認められませんが、特別の事情があり、推薦を行った学校長から「推薦入試入学辞退願」（所定の用紙に具体的な理由を明記し、志願者本人が署名・捺印したもの）を平成24年2月15日(水)までに横浜国立大学長へ提出し、その許可を受けた場合に限り、入学辞退が認められます。この手続きを行わない場合は、出願済みの他の国公立大学・学部を受験しても合格者とはなりませんので注意してください。

なお、入学又は入学辞退のいずれの手続きも行わないことのないように注意してください。

【用紙の請求先】 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号

横浜国立大学教育人間科学部 入試係 (TEL045-339-3261)

## 11 不合格になった場合に備えての一般入試への出願

推薦入試志願者は、この選抜に不合格となった場合に備えて「前期日程」及び「後期日程」の合計二つの大学・学部にも出願することができます。

なお、その際は大学入試センター試験の指定教科・科目の受験等、志望する大学・学部の出願要件に留意してください。

## 12 その他

(1) 出願書類を受理した後は、次の①及び②の場合を除き、いかなる理由があっても払込済みの入学検定料は返還しません。

① 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学教育人間科学部推薦入試に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった）又は出願が受理されなかった場合

② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

◎ 返還請求の方法

以下①～⑤の項目を明記した入学検定料返還請求願（様式は問わない）を作成し、必ず「振替払込受付証明書（お客さま用）」を添付して、速やかに郵送してください。

① 返還請求の理由、② 氏名（ふりがな）、③ 現住所、④ 連絡電話番号、⑤ 試験の種類

【送付先】 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号

横浜国立大学教育人間科学部 入試係 宛

(2) 個人情報の取扱いについて

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

① 志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除等の福利厚生関係の資料、本学における諸調査・研究にも利用することがあります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。

それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

② 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

③ 上記①の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。

受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。